

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話27-2495

主な記事

- プラネタリウム新機種導入
- プラネタリウム関連イベントのお知らせ
- 第17回集まりリンピック開催
- 健康ふれあいマラソン開催
- 8月定例教育委員会
- 自治会対抗パークゴルフ大会
- 児童生徒芸術鑑賞会開催
- 図書室だより
- 放課後子ども教室活動紹介

プラネタリウム新機種導入 —厚真で新次元の星空体験が実現—

青少年センターがオープンした昭和55年から現在にわたって町内外の多くの方々に星空の美しさを伝えてきた現光学式プラネタリウム機がこのたび引退し、最新鋭のデジタル式プラネタリウム「Media Globe Σ 1.5KSE」が導入されることになりました。新機種では、地球から見た星空を眺めることはもちろん、宇宙から見た地球、そして、太陽系から銀河系を経て、約137億光年先の宇宙の果てまでの宇宙旅行を疑似体験することができます。どうぞご期待ください。

厚真町教育委員会では、今回の機種リニューアルにあたり、記念イベントを下記の通り行います。ご自身の目で、現機種の最後の投映と新機種が映し出す感動的な星空をお楽しみください。皆様のお越しをお待ちしています。



星空コンサート

現機種最終投映として、プラネタリウムの星空のもとでピアノの生演奏をお届けする星空コンサートを行います。

日時
10月15日(日) 13時30分 開場
14時00分 開演

場所
青少年センタープラネタリウム室

演奏
ピアノ…小原えりか(厚真町地域おこし協力隊)
他 当日のお楽しみ♪

お問合せ
教育委員会社会教育G ☎27-2495

プラネタリウム リニューアルオープン

新機種リニューアル記念投映を下記日程で行います。この投影が町民の皆さまへの新機種初お披露目となります。美しい星空をぜひ体感してください。

日時
11月3日(祝) ①10時30分～
②13時30分～
11月4日(土) ①10時30分～

場所
青少年センタープラネタリウム室

お問合せ
教育委員会社会教育G ☎27-2495

第17回集まりンピック開催

8月20日、かしわ公園野球場で「第17回集まりンピック」が開催されました。町内17自治体約700名が参加。あつまるくんも応援に駆け付け、会場を盛り上げてくれました。

競技は全13種目行われ、大盛況のうちに幕を下ろしました。自治会対抗種目の成績は下記の通りです。

自治会対抗種目 結果

★ムカデ大レース

① 東町 ② 宇隆A ③ 上厚真

★ダービー

① 北町 ② 本郷団地 ③ 豊丘

★チャレンジ・ザ・ギネス

① 西町 ② 共栄 ③ 新町B

★つないでつないで

① 南町 ② 共栄 ③ 東町

★玉入れ

① 西町 ② 北町 ③ 宇隆B

★混合年代別リレー

① 軽舞 ② 南町 ③ 鹿沼



健康ふれあいマラソン大会 参加者募集!

「第18回健康ふれあいマラソン大会」を開催します。さわやかな秋の田園を舞台に風とともに走りましょう! たくさんの参加をお待ちしています。

と き 平成29年10月9日 月曜日(体育の日) 少雨決行

午前9時00分 受付

午前9時30分 開会式

午前10時00分 スタート

※スタート時間が繰り上がる場合がありますので、遅れないように集合してください。

と ころ 厚真町スポーツセンター周辺道路

参加資格 厚真町民及び町内に職場を有する方

参加部門 小学生の部(1~6年生) 男・女(3km)

中学生の部(1~3年生) 男・女(男子5km、女子3km)

一般の部 男・女(男性5km、女性3km)

ウォーキングの部(幼児~一般)(3km)

ノルディック・ウォーキングの部(一般)(3km)

表 彰 部門ごとに男女別各上位3位までの方の表彰

※ウォーキングの部・ノルディック・ウォーキングの部の表彰はありません。

※参加者全員に参加賞を贈呈します。

参加申込 ①小中学生は各学校で配布済みの参加申込書(兼承諾書)により保護者の承諾を得た上、
9月27日(水)までに各学校へ提出してください。

②一般参加者は9月29日(金)までに下記へ電話でお申込みください。

申込・問合せ 厚真町スポーツセンター(教育委員会社会教育グループ) ☎27-3775



8月定例教育委員会

8月30日に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします。

◆報告事項

学校給食改定保護者説明会、第17回集まりリンクについてなど(17件)

◆議案

平成30年度使用学校教科用図書の採択について、学校給食費の改定についてなど(3件)

◆協議事項

教育委員会の活動状況に関する点検・評価について(1件)

★問合せ

教育委員会 学校教育グループ ☎27-2494

屋外施設の利用終了について

平成29年度の屋外体育施設の利用終了予定日は次のとおりです。

今年もたくさんのご利用ありがとうございました。

◆10月31日【火】まで

かしわ公園野球場

かしわ公園テニスコート

本郷いこいの森パークゴルフ場

◆11月15日【水】まで

新町町民広場パークゴルフ場

上厚真パークゴルフ場



自治会対抗ナイターパークゴルフ大会 秋季大会を実施

9月7日、新町町民広場パークゴルフ場を会場に、「自治会対抗ナイターパークゴルフ 秋季大会」が開催され、7自治会12チーム52名が参加し、熱戦を繰り広げました。大会結果は下記の通りです。

【個人の部・男性】(敬称略)

第1位 都築 紀勝(南町A)

第2位 山家 文雄(本郷B)

第3位 井上 次男(本郷団地A)

【個人の部・女性】(敬称略)

第1位 幅田三恵子(朝日)

第2位 前田なみ子(本郷団地A)

第3位 都築 静子(南町A)

【団体の部】

第1位 本郷B

第2位 本郷団地A

第3位 南町A

第4位 新町A

第5位 朝日

第6位 本郷A

ブービー 南町B

【ホールインワン賞】(敬称略)

Aコース7番ホール

遠藤 隆(新町B)



平成29年度児童生徒芸術鑑賞会を開催

平成29年度児童生徒芸術鑑賞会が9月4日、厚真中央小学校を会場に開催されました。今年は東京より劇団新制作座の皆さんをお招きし、朗読劇を楽しみました。

公演は午前と午後の2部構成で、それぞれの部で「八郎」と「泥かぶら」の朗読がされました。朗読劇では1人の朗読者が多数の登場人物を感性豊かに演じました。その様子を食い入るように見つめていた子どもたちは豊かな表情を見せていました。最後には、全員で合いの手を入れながらソーラン節を楽しみました。



図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

お子さんが読んでいる本を知っていますか？

子どもの読書活動を支える機関として「学校図書館」「公共図書館」があります。学校図書館では朝読書やボランティアによる読み聞かせなどを通じて読書の楽しさを知ってもらい、公共図書館では読書の楽しさを通じて豊かな人生を送ることができるよう支援しています。

学校図書室にお邪魔した際、先を争うように本を借りたり、友だち同士で本の情報交換会をしたりしている場面に遭遇すると、子どもの生活の一部として図書室が存在しているのだなと安心します。学校での読書活動や宿題のために本を読む子もいるかもしれませんが、一日のうち何分かで本を開く習慣ができているということは、先生方のご協力あってのことだと思えます。厚真町公民館図書室でも学校図書室には無い本や調べ物ができるような資料をそろえて、子どもたちの読書活動に応えられるよう選書や環境づくりに取り組んでいます。

時間がある時、お子さんにどんな本を読んでいるのかをたずねてみてください。冒険、怖い話、科学読み物いろいろあると思います。お子さんが興味あること、将来なりたい職業などがわかるかもしれません。もしかしたら悩みの解決方法が知りたくて本を読んでいるのかもしれません。一か月後、一年後と、お子さんが選んだ本を知ることで、内面の成長を感じ取れるのではないかと思います。

最後に、最近の本は表紙がアニメイラスト風でも内容は意外に真面目ということもありますので、表紙だけではその本がどんな本なのか判断できないということをお伝えしておきます。



厚真町メディア教育講演会のお知らせ

「スマホ社会とメディア依存への対応」

ケータイ・スマホの普及が子どもたちにも爆発的に広がっています。子どもの成長にとっての電子メディアの影響について理解を深め、子どもたちがメディア依存にならないために、大人や保護者がどのような対応をしていけばよいか一緒に考えてみませんか。

講師の古野氏は、3児の父親であり、IT技術者として長年のキャリアをお持ちです。ビデオ漬けになっていた第1子がノーメディアの取り組みで劇的に改善したことから、子どもとメディアの問題に取り組み始めました。IT技術者、ゲーム製作者の経験も生かして、スマホ、インターネット、ゲーム等が子どもに与える影響について、講演会、ワークショップで広く啓発しています。

- 日時：平成29年10月25日（水）18時～19時
- 会場：厚真町総合福祉センター 2階 青年室
- 講師：古野 陽一氏（NPO法人 子どもとメディア専務理事）
- 対象 こども園・小・中・高の保護者、保育士、教員、PTA関係者、子育て・教育に関心のある方ならどなたでも
- 主催 厚真町教育委員会
- お問い合わせ先 厚真町教育委員会 社会教育グループ
☎27-2495



新着図書紹介



ここで紹介した以外にも新着図書がありますので、ぜひ図書室までお越しください。

文芸書

『ランニング・ワイルド』

堂場 瞬一/著

精力的に創作活動をしている堂場俊一氏の新作は、アドベンチャーレース。今度はスポーツ小説か、と思いきややっぱり警察小説でした。オリエンタリングの長距離版ともいわれるレースに挑戦しながら、警視庁チームは犯人逮捕できるでしょうか。



その他の新着文芸書

- ・ご隠居剣法 鳥羽 亮/著
- ・R帝国 中村 文則/著
- ・盤上の向日葵 柚月 裕子/著
- ・ソロ 笹本 稜平/著

児童書

『たったひとりのサバイバルゲーム！ジャングルから脱出せよ』

主人公のきみは、飛行機事故にあいアマゾンで一人になってしまった。持ち物はナイフとお椀だけ。選択肢が書いてあり、これはと思うページに移動します。きみは動物から身を守り、船を作ってアマゾンから脱出できるかな。砂漠編もあります。



そのほかの新しい児童書

- ・学校犬バディが教えてくれたこと 吉田 太郎/著
- ・12星座とギリシャ神話の絵本 沼澤茂美/作
- ・おばけのアッチおしろのケーキ 角野栄子/作

実用書

『タネ屋さんに聞いた売れ筋
北海道の菜園向け品種』

今年の菜園ももうそろそろ終わり、来年は何を育てようか計画されている方もいるのでは？定番の品種の他にもう一つ育ててみてはいかがですか？育て方のポイントや食味なども説明されています。品種名を眺めているだけでも面白いカタログです。



その他の新着実用書

- ・孤独のすすめ 五木 寛之/著
- ・血糖値は下げられる 板倉 弘重/監修
- ・町を住みこなす 大月 敏雄/著
- ・「もしも」に役立つ！おやかで防災力アップ 今泉 マユ子/著

絵本

『どっしーん』

岩田 明子/作

左からは急いでいるうさぎさん。右からは急いでいるしかさん。あわてていたのでどっしーん！するとうさしかさんになっちゃった。ぶつかった動物同士がどんどん混ざるので、ページをめくりながら、これからどうなっちゃうの？と想像力を働かせて楽しめる絵本です。



そのほかのあたらしいえほん

- ・やまびと 柳田國男/作 京極夏彦/文
- ・このママにきーめた！ のびみ/作
- ・あまーいシロクマ 柴田 ケイコ/作



～図書室からのお知らせ～



■10月の休館日

9日(月) 体育の日

■青少年センター図書室開館時間

午前9時～午後5時(月・水・金・土・日)
午前9時～午後7時(火・木)

■厚南会館図書室

午前9時～午後5時(月～日)

※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は
休館となります。

■10月の移動図書

・上厚真小学校

6、13、20日(金)

午前10時10分～10時25分

27日(金) 午前10時35分～50分

・ともいき荘

20日(金) 午後2時00分～2時30分

■おはなしのびっ子

場所：青少年センター 絵本コーナー

26日(木) 午前10時30分～11時

☆放課後子ども教室☆

道を歩けば、風に揺れるコスモスやススキの穂を目にするようになりました。まだ青いドングリや栗のイガ、木々の葉っぱもこれから少しずつ色づいていくことでしょう。朝晩のひんやりとした空気を感じる秋の訪れ。夏が終わった寂しさもありますが、季節ごとの、秋ならではの遊びを子どもたちと一緒に楽しんでいきたいと思っています。

2学期に入った8月のプログラムは、プール遊びや生き物探し、おやつ作りなどを行いました。気温が低く、それにとまってプールの水温も上がらない日もありましたが、子どもたちはへっちゃらです。夏の名残を惜しむように、時間いっぱい水の中で遊び続けていました。おやつ作りではフルーツ白玉を作りました。白玉のお団子を丸めてゆでたり、缶詰の桃を切ったり分担して作業を進めます。天気の良い日には青空のもとでおやつタイム。みんなで食べるおやつの味はやはり格別です。生き物探しではトンボやチョウ、バッタにコオロギなどの虫をつかまえたり、カエルを探したり、さまざまな生き物に出会いました。虫網からおっかなびっくりチョウを取り出す男の子の横で、豪快にトンボを追いかけて虫カゴに収めていく女の子。去年は小さなカエルを見ただけで逃げ回っていた子が、今年は自分でカエルをつかまえられるようになっていたのも印象的でした。身近な自然に触れ、もっといろんなことを知りたいという気持ちが芽生え始めた子もいます。「学校の周りの木や植物の名前を知りたいから教えて!」とお願いをされたので、じゃあ、一緒に調べてみようという話をしました。自由時間になると学校周辺を散策し、木の葉っぱや種を見つけ、手に取って観察したり、図鑑で調べたりしています。「最近、理科の授業が楽しい」と学校での学習ともつながっているようです。ひとりが図鑑を開いていると、ほかの子も興味を持って寄ってきます。そこから一緒に植物を集めはじめると、輪が広がっていく様子も見ていてとても面白いです。人とのかわり、自然に対する好奇心、子どもたちが遊びの中から学ぶことはたくさんあると感じました。

9月前半のプログラムはスポーツです。低学年はドッジボール。チームで行うスポーツは、個々の能力だけではなく、仲間との連携も必要です。放課後教室の活動では、勝敗よりも仲間と協力してゲームに参加することを大切に考えています。個人のイメージと実際にチームでできることのギャップにイライラしてしまう子もいましたが、声をかけ合う、周りの人にもパスを回すなど、みんなで楽しめる工夫を子どもたちと一緒に考えました。高学年はバスケットボールの予定でしたが、普段、みんなで自由に球技で遊ぶ機会が少ないとの声もあり、時間を区切ってやりたい球技をやることに。予定していたバスケはもちろん、ドッジボール、かたき、サッカーなど時間いっぱい遊びました。「疲れたー! お腹空いたー!」と言いながらも良い汗をかき、良い顔をしていた子どもたちでした。

